

山梨県水産技術センター・研究課題事前評価表

山梨県水産技術センター課題評価委員会(2011.9.27)

試験・研究課題名:クニマスの生態解明及び増養殖に関する研究

大課題名:希少魚保全技術の開発

小課題名:クニマスの保全と活用

細目課題:クニマスの生態解明及び増養殖に関する研究

担当者名:主任研究員 青柳 敏裕 研究員 加地 奈々

評価項目	評価点	指摘事項
1 課題設定の必要性 (背景、社会的ニーズ)	5 / 5	山梨県は現時点で唯一の生息地であり、社会的ニーズは高い。
2 課題の新規性、独創性	5 / 5	新規性、独創性はきわめて高い。
3 目的・内容の整合性 妥当性	5 / 5	目的、内容ともに妥当である。
4 研究手法の的確性、 技術的可能性	4 / 5	研究項目が多岐にわたるため、人員不足にならないようにして頂きたい。
5 成果の期待度	5 / 5	県内外で期待は大きい。
総合評価	4.8 / 5	西湖、環境省、研究機関と連携をとりながらクニマスの研究と管理を行って欲しい。

「注」 評価点の目安

評価	高い	やや高い	普通	やや低い	低い
点数	5	4	3	2	1

試験研究機関の処置

西湖漁協・環境省・他の研究機関と連携をとりながら、研究と管理をおこなって行きたい。

人員については、主担当は2名であるが、センター全員で取り組んでいく。